

操業概要とその結果(3)

加藤英明(日本水産株式会社)

1) 往航およびヒゲ漁

母船函南丸および日本水産・日東捕鯨の主力捕鯨船は、それぞれ5月15日内地出港、冷凍船鯨島丸は船速の関係から14日に出港した。

5月20日に、 $45^{\circ}15'N$ 、 $159^{\circ}30'E$ 付近で操業を開始したが、当初鯨島丸一隻のみの冷凍能力に起因し、オリュール海域で操業中の鯨母船かづしま丸と合流した5月29日まで、1日3頭B.W.U.程度の捕獲制限を実施しつつ東進した。

その間、度々アリューシャン列島南側の西経海域に調査船を派遣したが、まだ漁場熟さずと判断し、 $45^{\circ}N$ 、 $178^{\circ}E$ 付近から反転した。6月8日には、大型低気圧回避のため、カムチャツカ半島南東側のナガスクジラ捕獲目的で1日間のみ操業した。その後は天候も回復し、6月14日から24日頃迄の約10日間は、漁況、天候とも恵まれ順調な捕獲を続けた。

7月8日には、ヒゲ鯨捕獲完了を目前にして、ふたたび大型低気圧来襲により、再度カムチャツカ半島南のナガスクジラ捕獲のため北上した。この海域では今年度漁期、ナガスクジラとともにシロナガスクジラ発見頭数の多い点が特徴としてあげられる。そして、東進する低気圧の後面にてイワナクジラを捕獲し、 $46^{\circ}N$ 、 $168^{\circ}E$ で目標を達成した。

2) マッコウクジラ漁

ヒゲクジラ漁終漁後は、昨年度の日新丸および当船団の主漁場であつた $44^{\circ}N$ を中心に、 $170^{\circ}W \sim 155^{\circ}W$ にいたる海域を主として調査しつつ東進したが、発見少なく南下し、7月20日 $41^{\circ}N$ 、 $170^{\circ}W$ に到着した。その後は7月27日迄好天に恵まれ、1日平均44頭、1頭平均8トンと、捕獲および生産ともに順調な操業を続けた。しかし、7月29日に西から接近して来たガス帯のため、アラスカ湾高気圧の東側に出るべく東進を急ぎ、8月2日 $135^{\circ}W$ 付近に達した。

その移動中に発見したマッコウクジラは、ハレムを形成した小型鯨が多く、捕獲の対象となるものが少なかった。特に、アラスカ湾南部の $150^{\circ}W$ 以東海域には、大型のマッコウクジラが少ないように感じられた。

なお、8月3日より反転して西進し、8月8日に捕獲を完了した。

3) 捕獲制限の実施回数

ヒゲクジラ漁期：26回

マッコウクジラ漁期：2回

計 28回

4) 外国船団情報

ソ連船団と、7月22日、25日、26日に遭遇した模様で、恐らく2船団程度と推定された。位置は $42^{\circ} - 43^{\circ}N$ 、 $151^{\circ} - 155^{\circ}W$ の海域で、母船においても捕鯨船13-19を確認した。

5) 気象状況

風力3-4, 視界7-8'の観測回数は、全観測回数643回のうち32.8%であった。

なお、操業可能率(風力5以下, 視界4Km以上)は次の通り。

ナガスクジラ : 71%

マッコウクジラ : 70%

6) 生産

		計 (BWU当り)	実 績 (BWU当り)	生産トン数	達 成 率
		トン	トン	トン	%
ヒゲクジラ	鯨 油	16.0	16.24	4,335.0	101.5
	冷 凍 品	40.0	44.62	11,914.1	111.6
	塩 蔵 品	1.0	1.37	366.1	137.1
	そ の 他	-	0.1	28.0	-
	計	57.0	62.33	16,643.2	109.4
マッコウクジラ	鯨 油	7.00	6.10	6,100.0	87.1
	冷 凍 品	0.20	0.09	88.4	44.2
	塩 蔵 品	0.83	0.80	803.9	96.5
	そ の 他	-	-	4.2	-
	計	8.03	6.99	6,996.5	87.1

質 問

(宮崎) シロナガスの発見頭数はどうか。

(加藤) 40~50頭

(青柳) 場所は?

(加藤) 50°N, 162°W

(大村) 発見域は、もう少し東と思っていたが、余りにもカムチャツカ寄りなので意外であった。また、ザトウクジラは発見されなかつたか。

(加藤) 全然ない。

2 1968年度北洋母船式捕鯨における
生物調査結果と資源の変動について

正 木 康 昭 (遠洋水産研究所)

1) まえがき

日本船団による北洋母船式捕鯨も戦後1952年より再開されて第17次を迎えるに至つた。出漁した日本船団は第3日新丸船団, 第2極洋丸船団, 函南丸船団の計3船団であつた。捕鯨許可頭数は3船団合計でヒゲクジラ1,001頭(B.W.U.)マッコウクジラ3,000頭であつたが、ヒゲ